

令和7年12月17日	
所 属	イノベーション推進担当
所属長	杉下 哲大
電 話	06-6489-6675

情報解禁日：令和7年12月18日（木）15時（協定書締結式終了後）

ものづくりを核とした新たなオープンイノベーション拠点の開設に向け、
オープンイノベーションコア尼崎の構成5機関による協定締結

尼崎市は、尼崎信用金庫、尼崎商工会議所、(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所 (AMPI)、(公財)尼崎地域産業活性化機構 (aiR) との公民連携体制で、地域内外のものづくりをはじめとする企業の経営者や後継者、社員のほか、起業家、クリエイター、大学、金融機関、行政機関等、多様な主体が互いの強みを活かして事業共創を行うオープンイノベーション拠点を、令和8年(2026年)4月、尼崎信用金庫旧中央支店のリノベーション施設(住所：兵庫県尼崎市神田中通2丁目27番地)内に開設します。

オープンイノベーション拠点の開設に先立ち、オープンイノベーションコア尼崎運営協議会(OIC(オーアイシー)) (下図参照)を構成する5機関により、「オープンイノベーション拠点開設にかかる協定書」を締結します。



I. オープンイノベーション拠点開設にかかる協定書について

1 協定の概要

本協定に基づき、同施設を所有する尼崎信用金庫から市が当該施設を無償で借り受け、市内企業の新規事業創出支援や創業支援等を行う拠点としてOICが運営します。

2 協定書協定締結式

(1) 日 時 令和7年12月18日(木) 14:30~15:00

(2) 場 所 尼崎市役所 特別会議室

(3) 出席者

尼崎市 市長 松本 眞

尼崎信用金庫 理事長/尼崎商工会議所 会頭 作田 誠司氏

一般財団法人近畿高エネルギー加工技術研究所 理事長 中谷 浩氏

公益財団法人尼崎地域産業活性化機構 理事長 渡邊 憲治氏

Ⅱ. オープンイノベーション拠点について

1 背景等

尼崎市は、明治時代、紡績工場の開業で工業都市としての第一歩を踏み出して以降、ものづくりのまちとして高度経済成長をリードしてきました。尼崎市産業振興基本条例（2014年10月）でも、ものづくり産業は本市における産業の中核として位置づけられ、技術・経営革新を通じた事業の高度化、商品等の付加価値の追求、成長事業分野への事業展開等の取り組みを推進することを掲げています。

そのような中、産業のまち尼崎の更なる発展を目指し、「ものづくりするなら尼崎」のビジョンの下、OICが2024年4月に立ち上がりました。立ち上げから約1年半、1社1者への丁寧な支援コーディネートが強みに、市内企業同士の協業や、スタートアップ誘致の案件が進むなど、イノベーションの兆しが出てきています。

これら個対個のつながり作りに加え、多対多のつながりを増やし、まちの共創を加速化させることを目的に、この度オープンイノベーション拠点の開設に至りました。

2 施設概要

- ① **所在地**：尼崎市神田中通2丁目27番地 1Fおよび2F部分
- ② **その他**：施設名称、コンセプト、提供サービスは協定式にて公表します

以 上